

感動いっぱい 夢いっぱい

平成30年1月24日 No.31

平成7年1月17日の阪神・淡路大震災から23年。そして、平成23年3月11日の東日本大震災、それによる福島第一原子力発電所の事故から、やがて、7年がたとうとしています。

1年たったとき、「何かできることはないかな。」と思い、現地を訪れたことがあります。途中に、帰還困難地域に指定されている、南相馬市や浪江町を通りました。道路沿いに立ち並ぶ、民家や商店。車での通行は可能なのですが、町には当然のこと誰も住んでいません。人の気配は全くありません。

原発事故のため自分の家に帰れなくなった人たちの事を思うと、いたたまれなくなりました。ですが、逆に本当に感動することがありました。それは、道路に面する商店や家などに、一軒も空き巣等で荒らされた形跡がなかったことです。車から降りていって侵入しようと思えばできるわけです。商店などに入って物を盗っても、見ている人はいないので。

たとえ誰も見ていなくても「悪いことはしない」 未曾有の事態になっても、「人としてはずかしいことをしない」秩序正しい、私たち日本人を誇りに感じました。

先日の、全校朝礼では、こんな話をしました。

「大雪 電車15時間 立ち往生」430人、車内で一夜

- ・15時間というと、朝8時から6時間勉強をして、家に帰って食事をしてお風呂に入って、ぐっすりと寝ている夜の11時までの時間になります。長い時間だね。おまけに夜に止まりました。
- ・1両に100人以上ですね。シートに座れず立っている人もいます。かなり混んでいる状況です。
- ・トイレも困るね。1カ所しかありません、トイレットペーパーは足りたのかな。
- ・おなかもすくし、のども渴くでしょう。がまんできたのでしょうか。
- ・「おろせ！」とか「歩いて帰る！」とか言い出す人がいて、パニックにならなかったのでしょうか。

「しかし、いつになっても電車は動かない。1カ所しかないトイレは混み合い、何十分も待つ人も・・・

次第に話す気力もなくなったのか、車内は静まりかえっていった・・・終わりの見えない状況の中、乗客は互いに声をかけ、助け合った・・・席を譲り合うようになった・・・トイレットペーパーがなくなると、乗客同士でティシュペーパーを融通し合った。水と栄養補給食品が届いた時、みんなで配り合った・・・

携帯電話の電池が少なくなって家族と連絡が取れない人も多かった。充電器をみんなで使い回し、車内のコンセントから少しずつ充電した・・・(山陽新聞 1/13号から)]

車掌は、外は寒く視界が悪く命に関わると判断し、車両の中にいるように説得しました。それを理解し、自分だけ脱出しようと外に飛び出そうとしたり、車掌に怒りをぶちまけたりする人は、ほとんどいませんでした。そして、記事のように、みんなで何とかしようとしました。励まし合い協力しました。だから、みんな耐えることができ命が助かったのだと思います。困った時ほどは助け合える。『秩序正しい人』 本当に素晴らしいと思います。

業間運動：「寒さに負けず！」

寒くても業間運動に外遊び。柳小のみんなは、いつも元気いっぱいです。



高学年に向けて・4年生に向けて

中学年のめあてです。頼もしいです。期待していますよ。

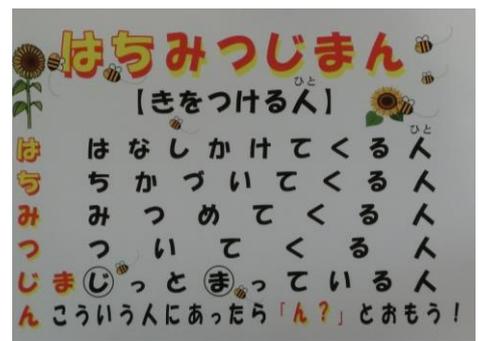
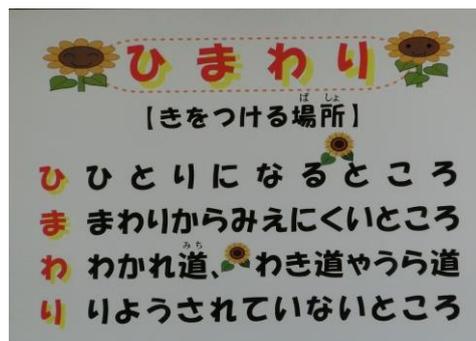
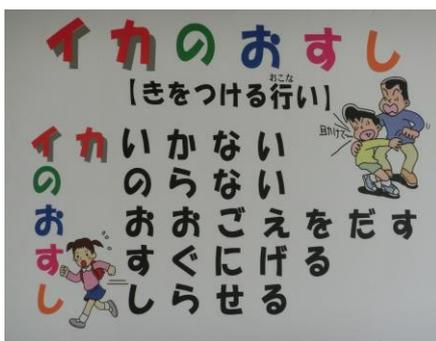
- ・国語をがんばる。算数の計算もがんばる。4年生に向けてがんばる。(3年 A・K)
- ・自分の考えをきちんと話せる4年生になるために、じゅ業中に手をあげる回数を増やす。(3年 N・S)
- ・勉強ができる4年生になるために、先生の話をしっかり聞いたり発表を進んでしたりする。(3年 H・S)
- ・新学期に向けて、今まで以上に下級生にやさしくする。(3年 M・R)
- ・下級生に、いろいろなことをたくさん教えることができるように、しっかりと勉強をする。(3年 M・S)
- ・勉強ができる4年生になるために、いろいろな教科の自主勉強をがんばる。(3年 M・R)
- ・来年の6年生は2人しかいないので、少しでも力になれるように、自分から進んで行動する。(4年 I・R)
- ・低学年にやさしい高学年になるために、たくさんの下級生に自分から声をかける。(4年 K・N)
- ・国語の漢字と算数の小数をがんばる。フェスティバルではハンカチでのマジックショーをがんばる。(4年 H・Y)
- ・高学年になるので、下級生のお手本になったり、困っている下級生がいたら助けたりしていきたい。(4年 H・S)
- ・自分から進んで、大きな声であいさつを毎日20人以上する。(4年 H・Y)
- ・下級生にやさしく信じられる高学年になりたい。(4年 M・K)

不審者対応避難訓練

1月18日(木)

校門から、不審者が入ってきたという想定で、訓練を行いました。警察の方の指導の下、不審者を校舎に入れないために心がけること、教職員の動き方、児童の避難の仕方を練習しました。今回は、「授業中不審者が校門から入ってきた」ということですが、今後は「休み時間運動場に入ってきた」等、想定を変え訓練していきたいと思います。

その後、警察の方に、不審者から身を守るための「いかのおすし」「ひまわり」「はちみつじまん」の言葉や意味を教えてもらいました。また、ロールプレイで、不審者から話しかけられた時どう行動するかなどを学びました。



出入口から離れて避難

『「ひまわり」さんは、「はちみつじまん」「いかのおすし」が大好きだ。』と覚えました。



19日の事件については、解決次第すぐに「eこねっと」でお知らせいたします。「子どもだけで遊びに行かないこと」「来客の時には相手の声や顔をドア越しに確認する」等、児童の安全に気をつけて欲しいと思います。

- * 21日の**廃品回収**では、保護者の皆様には大変お世話になりました。お家の方と一緒に仕事をしている時の子ども達の表情、生き生きしていました。
- * 今週は、寒い日が続くようです。「**手洗い・うがい・早寝早起き**」お家の方でも声かけをお願いいたします。

